No.348

広報

きたしまばら

the most beautiful villages in japan

3月号

平成23年3月10日

平成23年3月1日現在の人口●男1,645人●女1,647人●計3,292(前月比 ▲3)●転入1●転出5●出生4●死亡3●世帯数1,104(前月比 0)

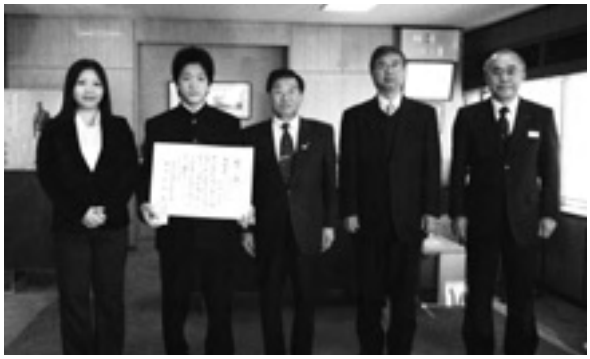
ひなまつり

さくら幼稚園

裏磐梯幼稚園

各種大会で大活躍

第56回青少年読書感想文全国コンクール入選（赤城智哉君）



▲佐藤一彦校長、教科担任の佐瀬裕子教諭、赤城君

赤城くんの作品は、県内の公立小中学校全校から約９万編の応募があった県審査会において、中学生の部で特選に輝き、全国コンクールに出品される上位３作品にも選ばれました。

～小椋村長より～

勉強に部活動に一生懸命頑張る児童・生徒の姿は、村民に元気と勇気を与えてくれる。今後も文武両道を目指し、頑張ってほしい。

「心の野球」を読んで

「努力」とはこのようなことを言うのか、僕はこの本を読んで衝撃を受けた。野球とは「心」でするのか。初めての考え方に、戸惑いすら感じた。

僕は小学生から野球を始めた。６月の中体連、３年生にとって最後の大会を、僕は２年生ながら３番ショートでレギュラーとして出してもらった。でも４試合で安打はわずか１本。チャンスで打席に立つことが多くあったにもかかわらず、打つことができなかった。僕の自信は崩れた。それと共に自分を３番から外してほしいという気持ちが生まれた。この打順に自分はふさわしくない。だめだ。恥ずかしい。そう思い悩んだ。そんな時、この本に出会った。

僕も同じ野球をやる人間として、桑田さんの言葉、経験は、胸にしみてくることばかりだ。中でも印象に残っているのは、優れた成績を残せたのは、桑田さんを囲んでいる多くの人々によって、「育てていただいた」「おかげで今の僕がいる」と考えていることだ。野球選手である前に、一人の人間として大事なことを自分に教えてくれた恩師や先輩がいる。それが今の自分を育ててくれたと思うのは、とても難しい。人は、よくできたときは「自分ががんばったから。」できなかったら「〇〇が悪い」「〇〇のせいだ」と思いがちだからだ。自分もそうだ。悪いことは人のせいにし、落ちこんでふてくされる弱い自分がいる。時々、そんな自分のことが情けなくなる。本当は、何が悪いのか、誰が悪いのか、よくわかっているのだ。それを認めずにいるから自分のことが嫌になった。自分のことが信用できなかった。僕は大切なことを知らなかったのだ。

思えば桑田さんの野球人生は試練の連続だった。父にドラフトのことを聞いたら時代はみんな清原選手の味方だったそうだ。巨人を熱望していたのに巨人が指名したのは桑田さんで、「密約して友達を裏切った男」として誰もが桑田さんを悪者扱いし、二人の仲も決定的に壊れた。その時桑田さんは17歳、清原さんは18歳。僕とほんの３～４歳しか違わない。今の僕には友達はかけがえのない存在だ。どんなに嫌なことがあっても、友達と話せば気が晴れる。ましてや、部活で一緒に汗を流した仲間なら、なおさらではないかと思う。なのに大人によって友情を裂かれた。そんなめに遭いながら、なぜ桑田さんは乗り越えることができたのだろうか。

桑田さんは努力を楽しんでいた。野球の練習はもちろん、「裏の努力」も大切にした。睡眠が４時間でも誰にも見つからないように毎朝トイレ掃除をしたそうだ。「裏の努力」というのは、苦しいことを継続して、「心」を育てることなのだろうと思う。黙々と孤独な状況で継続するのは難しい。普通は自慢したり、ひけらかしたりするがそれは一人でやり通すことができない弱さだ。「神様が味方してくれる」というのは、そうしたことを乗り越え、精神的に強くなることなのだ。

桑田さんはこんなことも書いている。

「試練だらけの人生だった。ただ、これらの出来事は僕の人生において必然だった。目の前に起こったことはすべてパーフェクトだ。手術しないと手術した人の痛みや苦しみはわからない。」「人生は自分の目で見て、触れて、体験し、自分なりに咀嚼すること。これに尽きる。」

つまり良いことばかりではなく、悪いことですら、すべて受け入れる、ということだ。僕は今まで良いことしか見てこなかった。悪いことはすべて、何か別の人や物事のせいにしていた。物事の一面しか見ていなかった。しかし、起きていることは、「自分のこと」なのだ。悪いことから目を背けて逃げても、そこから得るものは何もない。「良かった！」「すごい」と思えるときも、「僕はダメだ」と思うときも、僕は僕だということに気づかされた。「強い自分も弱い自分も自分なら、その弱さを乗り越えることで、人は磨かれていく。」桑田さんの言葉に、今までの自分は壁にぶつかるとくじけて逃げていたと知った。

今、僕は野球部の部長だ。この本を読んでから考え方が大きく変わった。味方のエラーがあったら、次はみんなで挽回していこうと思い、「努力したことは結果になる」と自分を信じることができる。やってきたことを出し切るようにがんばろうと思える。それは、桑田さんの生き方や言葉が僕を勇気づけ、励ましてくれているように感じるからだ。この本が僕に大切なことを気づかせてくれた。

それは「良いことも悪いことも受け入れる気持ちの持ち方」「努力し続けることの大切さ」だ。「心」を強くすることが野球に生き、人生に生きる。野球の悩みで手にしたこの本だったが、もっと大きな、大切なものをもらった。これからも僕は壁にぶつかることがあると思う。でも目に見えない「心」と「努力」を大切にして乗り越え、強く生きていきたい。

村内小中学生が

東北大会での躍進誓う（裏磐梯スポ少アルペンスキー部）

裏磐梯スポーツ少年団アルペンスキー部の部員は、２月24日（木）に村役場を訪れ、３月４日（金）から宮城県オニコウベスキー場で行われる、「ゴールドウィン・ナスターレース・チャンピオンシップ東北決勝大会」への出場権を得たことを報告しました。

２月12日（土）～13日（日）に金山町で行われた県大会では、キッズ２（小学生中学年）の部で川音みのりさん（裏磐梯小４年）が優勝するなど活躍し、８名が東北大会に出場します。

東北大会出場選手は次のとおりです（８名）

○川　音　みのり（裏磐梯小４年）　○三ツ巻　奈　央（裏磐梯小４年）
○酒　井　翔　太（　〃　３年）　○斎　藤　大　暉（　〃　４年）
○酒　井　雄恵（ゆうみ）（　〃　５年）　○酒　井　隆　太（　〃　５年）
○斎　藤　栞奈（かんな）（　〃　６年）　○斎　藤　結里（ゆうり）（裏磐梯中２年）

～佐藤教育長より～

「北塩原村に元気をありがとう！自分を支えてくださっている皆さんへの感謝の気持ちも忘れずにね」村内小中学校児童生徒の皆さんの活躍を心から喜んでいます。学校・保護者・地域の皆様のご支援の成果と思います。

◀裏磐梯スポ少の酒井隆司団長（後列右）
◀鳥羽伸雄アルペンスキー部長（後列左）

冬だ！雪だ！スキーだ！待ちに待ったこの瞬間！
～少年少女スキー教室開催～

▶第1回スキー教室集合写真

▶初級者クラスの一場面

村内の小学生と保護者を対象とした少年少女スキー教室は１月23日（日）・２月13日（日）の両日、裏磐梯スキー場にて開催されました。

参加者は２日間で延べ70名の児童、保護者が参加しました。

中・上級者クラスは体育指導員の手ほどきを受け、特設されたポールのコースを中心に雪の感触を楽しみながら滑っていました。

初心者と初級者クラスはインストラクターの指導のもと、スキーを履くところから教えてもらいました。転んでもめげずに挑戦する友達を励ます場面も見られ、みるみるうちに滑れるようになって、その上達の早さに保護者や指導者もびっくりしていました。

みんなで！ハッスル！ハッスル！
～体育協会長杯冬季ビーチバレーボール大会～

２月16日（水）、17日（木）の両日、村活性化センター（大塩）において行われました。
今回はほのぼのリーグ（５チーム）スーパーリーグ（３チーム）の開催となりました。参加チームは少なかったものの、激しいスパイクや白熱したラリーの応酬があり、最後までどちらが勝利するかわからない試合展開に会場は最高の盛り上がりとなりました。

スーパーリーグでは松陽ＢＶＣスペシャルチームが春・秋・冬と三連覇を達成し、今年度の幕を閉じました。

※来年度は区長便でチラシを配布しますので、ふるってご参加ください。

公民館では新たな参加チームを随時募集しています。

○申し込み・問い合わせ　北塩原村公民館　☎23－0534

＜成　績＞

◎ほのぼのリーグ
- **優　勝**……ネバーギブアップこらしょ
- **準優勝**……リップスティックイエロー
- **三　位**……ＡＲＡＳＩＣＫ（アラシック）
- **ハッスル賞**…鈴木　勇二（リップスティックイエロー）
  三浦　浩人（ネバーギブアップこらしょ）
  栗村　　剛（ネバーギブアップどっこいしょ）

◎スーパーリーグ
- **優　勝**……松陽ＢＶＣスペシャル
- **準優勝**……ネバーギブアップよいしょ
- **三　位**……松陽ＢＶＣプラチナ
- **ハッスル賞**……五十嵐光子（松陽ＢＶＣプラチナ）
  佐藤　　望（ネバーギブアップよいしょ）
  渡部喜代治（松陽ＢＶＣスペシャル）
- **年間ＭＶＰ賞**……本名　輝彦（松陽ＢＶＣスペシャル）
- **年間優秀選手賞**…鈴木　由美子（松陽ＢＶＣスペシャル）
  小池　恵理（松陽ＢＶＣスペシャル）

むらづくりパートナー活動より（大塩地区）

大塩地区に活気を与える活動を行っている団体・大翔会（会長・遠藤慶喜　会員14名）では、2月13日（日）に旧大塩小学校校庭で雪まつりを開催しました。

大翔会は、毎冬大きな雪像をつくるなど地区の子どもたちの目を楽しませてきました。

今年は、大きな「かまくら」と「滑り台」をつくり、ストラックアウトなど、子供たちは楽しそうに雪と親しんでいました。

今年は例年より雪が多く、住宅周りの除雪が大変でしたが、ウエアを真っ白にしながら雪とたわむれる子どもたちの笑顔と歓声に、雪も生活に欠かせないものと改めて思います。

地区の元気と子どもたちの笑顔のためだけに自分たちの力を出し合う大翔会の皆さんの姿に、美しいむらづくりの原点を見た思いがします。

地域と世代を超えた交流

～桧原長寿会と明治大学生との交流～

2月23日（水）に明治大学セミナーハウスにて、桧原長寿会と明治大学生との交流会が行われました。

午前中は桧原長寿会員の指導を受けながら大学生たちは郷土料理の「こづゆ」と「やせうま」づくりに挑戦しました。

午後には、桧原長寿会の方々が「銭太鼓」を披露するなど、和やかに交流が行われました。

大学と地区の交流会は今回で4回目となり、交流会のほか雪体験ツアーも実施され、学生は北塩原村の自然と人とのふれあいを満喫しました。

桧原地区の冬、人ならではのおもてなし。

とても大切な地域の宝（資源）です。

〈当日の献立〉

・混ぜご飯　・こづゆ　・なめこの味噌汁

・やせうま（具はあんことおから炒りの2種類）

・大根とわらびの炒め物

十七字のふれあい

福島県教育委員会が主催する「十七字のふれあい」事業で、榎本さん親子の作品が、最終選考に残りましたので紹介します。

まだかなと　待ちつつ作る　ハンバーグ

裏磐梯中学校２年　榎本　泉生

娘作　優しい夕食　涙味

母　榎本　智美

親子のふれあい、こころのつながりが五・七・五の十七音で表現されたほのぼのとした作品です。

感動したことや共感したことを世代を超えて話し合い、心のふれあいを広げること、美しいむらづくりは美しいこころに宿ります。

誕生　村オリジナル地酒

【佳き酔（よいよい）　歌磐梯（うたばんだい）】

北塩原村産の酒造好適米（五百万石）と名水・小野川湧水を原材料に、また、酒母づくりには大塩温泉源泉を使って製造した村のオリジナル地酒（限定1,000本）がこのほど完成しました。

北塩原村産の材料だけを使った商品とするため、その製造過程での管理が容易であり、北塩原村の米、豊かな水、気候風土、技術など様々な角度から村の資源をＰＲできることから地酒に取り組んだものです。

また、「佳き酔（よいよい）　歌磐梯（うたばんだい）」は、裏磐梯観光大使の小椋佳氏に依頼してネーミングしていただきました。

村では、村内の小売店の方々や交流ネットワークを活用して広くモニターを依頼して評価をいただいたり、観光等各種イベントでのＰＲ、話題づくりなどに活用していきたいと思っています。

定期予防接種 ～麻しん・風しん・二種混合～

3月31日までに接種しましょう

接種期間の終了日が迫っています。
これらは大切な予防接種ですので、期間内に忘れずに受けましょう。

【接種期間】平成23年3月31日まで

麻しん・風しん混合（MR）…… 対 象：幼稚園年長児、中学1年生、高校3年生
ジフテリア・破傷風二種混合（DT）… 対 象：小学6年生

※詳しくは対象者の方へ個別に通知しています。
予診票等を紛失した場合は、早めに保健センターまでご連絡ください。
※平成22年度のインフルエンザの予防接種も、3月31日で終了となります。
その他、ご不明な点等はお問い合わせください。

問い合わせ　保健センター（住民ふれあい課健康づくり班）☎28－3733

南東北裏磐梯診療所のお知らせ

予防接種は完全予約制です。

予防接種は、電話か来院にて予約ください。
予約しておりませんと、いらしても注射が出来ませんのでご了承ください。
保護者の方は、村から配られた通知をもう一度確認し、対象年齢、予防接種を受ける期日又は期間、注意すべき事項、効果、副反応等を十分理解し、母子健康手帳を持参の上受診してください。
時期を過ぎますと自費になってしまいますので、わからない事がございましたら、早目にご相談ください。

○問い合わせ：南東北裏磐梯診療所　☎32－2009

磐梯山ジオパーク通信 vol.11

【磐梯山ジオパークエリア別ジオサイト】

磐梯山ジオパークの各エリアをご紹介いたします！

H猪苗代中央エリア（猪苗代町）
～磐梯山南麓にある神社・城跡などの歴史遺産と1888年噴火の爪痕～

この山麓にある「見祢の大石」は、1888（明治21）年の噴火の際、火口付近にあった安山岩の巨塊が火山性泥流にのって運ばれたもので、国指定天然記念物となっています。

磐椅神社は、和銅年間に創建されたとも伝えられる古社で、「延喜式神名帳」に記されたいわゆる「式内社」としても知られており、会津地方を代表する格式ある神社です。また、会津初代藩主保科正之公没後1675（延宝3）年に創建された土津神社には、保科正之が祭られています。神社、奥の院（保科正之公の墳墓）ともに会津藩主松平家墓所として国指定史跡となっています。ここの石碑、墓石は磐梯山の安山岩が使われています。

磐梯火山の火山噴出物の末端部の高まりに築かれた平山城である猪苗代城は、中世にこの地を支配した猪苗代氏の代々の居城で亀ヶ城とも呼ばれています。幕末まで会津藩の東の要として残されましたが、戊辰戦争によって建物等は焼失してしまいました。現在は、お城山公園と呼ばれ町民の憩いの場になっています。

I猪苗代湖北西岸エリア（会津若松市・猪苗代町・磐梯町）
～岩なだれによる堆積地形上に立地する史跡群～

翁島岩なだれによって形成された流れ山の間に、国重要文化財に指定された縄文時代の遺物が発掘された法正尻遺跡と、サギソウの群生地として知られる法正尻湿原があります。

同じ翁島岩なだれによって形成された流れ山の一つに猪苗代湖の神島と言われる猪苗代湖唯一の島、翁島があり、以前皇室がプライベートビーチとして利用されていました。また、皇室の別荘である「天鏡閣」や「迎賓館」も立地しています。

J猪苗代湖北東岸エリア（猪苗代町）
～白鳥の飛来する遠浅の湖岸と東北地方を横断する大断層、川桁断層～

日本を縦断する大断層の延長部である川桁断層が南北に走り、断層に沿って特徴的な断層崖の発達が見られます。断層の東側に結晶片岩が露出しており、地層の時代は数億年前の古生代にさかのぼる可能性があります。

猪苗代湖の北東岸（天神浜）にある小平潟天満宮は、日本三大天満宮のひとつに数えられ、学問の神様菅原道真を祀っております。受験戦争の現代に再び脚光を浴び、多くの受験生がここを訪れています。

猪苗代湖北岸（白鳥浜）では、毎年白鳥をはじめとする渡り鳥の越冬が見られ、ミズスギゴケ群落とともに国の天然記念物に指定されています。

～磐梯山ジオパークガイドマップより抜粋～

磐梯山ジオパーク協議会ホームページ
http://www.bandaisan-geo.com/

今月の行政相談

3月25日（金）
午前10時～午後3時
構造改善センター
☎24－4911
行政相談委員　髙橋　光秋

今月の納税など

上下水道使用料　2月分
国民年金　3月分

喜多方市役所で登記事項証明書等の交付が受けられます！

喜多方市役所内に設置されている法務局の「証明書交付窓口」において、登記事項証明書等の交付が受けられますので、是非ご利用ください。

◆設置場所
喜多方市役所本庁舎Ｂ棟１階
「福島地方法務局若松支局証明書交付窓口」

◆受付時間
平日　午前９時から正午、午後１時から４時30分

◆取扱業務
○全国の土地・建物及び会社・法人の登記事項証明書
○全国の会社・法人の代表者事項証明書
○会社・法人の印鑑証明書（印鑑証明書の請求には、印鑑カードが必要となります。また、請求する際に代表者の生年月日の入力が必要です。）
※コンピュータ化されている不動産及び会社等に限られます。
※要約書及び地図・図面等の交付は行っておりませんので、ご注意ください。

◆問い合わせ　福島地方法務局総務課　☎024－534－1941

お誕生おめでとう！

平成23年2月1日～2月28日まで届出分

羽入　結望（ゆの）（女・洋平）北山三区
磯川　瑠那（るな）（女・貴之）剣ヶ峯
赤城　陽斗（はると）（男・正敏）下川前
千葉　愛斗（あいと）（男・大輝）谷地

お悔やみ申し上げます

鈴木　一江（富子・夫）秋元
渡部　藤雄（富美雄・父）大塩上区
横田　渉（増雄・父）狐鷹森

文芸のひろば

北塩原短歌会

北山　武藤　敏子
雪の日に高くそびえる杉の枝
カラスの巣づくり夫婦ではげむ

大塩　高橋　末義
早や立春窓さす日射し春日和
背中の温みに誘われ散歩

桧原　佐々木キミ子
今日も雪かたづけたかと赤も降る
雪かたし夫日毎汗流す

大塩　高橋みす江
新前の姑の心得追いつかず
気づかひ足りず憂い残れり

北山　佐藤　裕子
萱峠わが越えゆかば介護道
丈なす雪も少し春めく

下川前　星　保美子
雪国の老にはつらき雪かたし
日々を暮せり年には勝てず

大塩　鈴木　貞子
雛まつり曾孫と眺める天神様
すこやか成長願い祈れり

桧原　佐藤　文世
一年の四季とは云へど豪雪に
半年くらす老いの吾が身で

大塩　赤城セイ子
余寒でも今朝の明るさまぶしくて
風つめたくも心温もり

桧原　金子とく子
不景気に負けてたまるか妻なれば
笑顔抱きしめ心つながん

百百合俳句会

中川　幸恵
枕から頭離れぬ咳の朝

高畑かおり
初御空素直になりて紙とペン

内海　怜子
山の宿七日正月の賑ひし

千葉　達子
活け野菜雪の三尺投げし夫

遠藤聖一郎
プロ野球キャンプの便り豆を蒔く

蓮沼喜久雄
シベリアの収容所を生き抜き春に逝く

休日当番医

3月13日(日)	福田耳鼻咽喉科醫院	☎24－4187
3月20日(日)	藤井医院	☎23－0023
3月21日(月)	愛生会三浦クリニック	☎22－0293
3月27日(日)	みつはし医院	☎21－1311
4月　3日(日)	山田産婦人科医院	☎22－6300

第二次救急当番医

第２次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

3月13日(日)	小野病院	☎22-0414
3月20日(日)	有隣病院	☎24-5021
3月21日(月)	佐原病院	☎22-5321
3月27日(日)	県立喜多方病院	☎22-2181
4月　3日(日)	小野病院	☎22-0414

あなたの１票明るい未来

第17回統一地方選挙

１．福島県議会議員一般選挙
投票日：平成23年４月10日（日）

２．北塩原村議会議員一般選挙
投票日：平成23年４月24日（日）

※期日前投票について

１．**福島県議会議員一般選挙**　平成23年４月２日（土）～４月９日（土）

２．**北塩原村議会議員一般選挙**　平成23年４月20日（水）～４月23日（土）

場　所：北塩原村コミュニティセンターホール

時　間：午前８時30分～午後８時まで

○問い合わせ　北塩原村選挙管理委員会　☎23－3111

大事な投票、忘れずに！

自動車の登録（移転・変更・まっ消）はお済みですか

○自動車税は、毎年４月１日現在で運輸支局に登録されている名義上の所有者（割賦購入の場合は使用者）に課税されます。

○例年、「持っていない車の納税通知書がきた」、「納税通知書がこない」等の多くのトラブルが発生しています。

○納税通知書が間違いなく届くように、次のような場合は３月31日までに運輸支局で登録手続きを済ませましょう。

①住所が変わった

②自動車を人に譲った

③廃車した　など

○問い合わせ

福島県会津地方振興局

県税部課税第二課

☎０２４２－２９－５２６１

免税軽油を使用される農家のみなさんへ

平成23年度軽油引取税免税証（農業用）の交付申請を３月下旬より受け付けます。

希望される方は、農作業を始める前に所要の手続きをお願いします。

※既に販売店を通じて交付申請をされた方は、次の手続きは不要です。

○新規に申請される方

農業機械（トラクター、コンバイン等）及び耕作農地面積の証明書が必要です。

市町村税務課あるいは農業委員会から証明書を発行してもらい、印鑑を持参して会津地方振興局までおいでください。

○昨年から継続して申請される方

免税軽油使用者証、昨年度の免税軽油の引取りと使用についての報告、免税軽油の納品書及び印鑑を持参して会津地方振興局までおいでください。

なお使用者証の有効期限が平成23年11月30日以前の方または現在使用している機械や、田畑の保有面積が昨年と異なる場合は、上記書類と併せて所有農業機械及び耕作農地面積の証明書が必要です。

○農作業受託について

「農作業のうち基幹的な作業（専ら機械を使用して行われるものをいう。）のすべての委託を受けて農作業を行う方」も免税軽油の使用対象者となります。

○問い合わせ

福島県会津地方振興局

県税部課税第二課

☎０２４２－２９－５２６４

平成23年度　国家公務員「国税専門官採用試験」（大学卒業程度）

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。

仙台国税局に採用されると、税務大学校で研修を受けた後、仙台国税局管内（東北６県）の税務署に配属されます。

○受験資格

１　昭和57年４月２日から平成２年４月１日生まれの者

２　平成２年４月２日以降生まれの者で次に掲げるもの

（１）大学を卒業した者及び平成24年３月までに大学を卒業する見込みの者

（２）人事院が（１）に掲げる者と同等の資格があると認める者

○受験申込受付期間

平成23年４月１日（金）から４月14日（木）まで

○受験申込書の請求

最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課又は人事院東北事務局

○問い合わせ

仙台国税局人事第二課

試験研修係

☎022－263－1111

内線３２３６

ラビスパ裏磐梯 臨時休館のお知らせ

平成23年３月15日（火）から３月19日（土）までの５日間、館内メンテナンスのため休館となります。

御理解と御協力をお願いします。

磐梯朝日国立公園指定 60 周年記念事業

第３回裏磐梯雪まつり 2011

五感で楽しむ裏磐梯　裏磐梯エコナイトファンタジー

裏磐梯の冬の魅力を広くＰＲしようと開催された第３回裏磐梯雪まつり 2011 は２月 25 日から 27 日の３日間、裏磐梯サイトステーションを会場に多彩なプログラムを繰り広げ、来場者約 10,000 人（昨年の３倍）の心を魅了しました。

メーンイベントの裏磐梯エコナイトファンタジーは 26 日の夜、会場周辺のレンゲ沼で行われ、沼の中心から放射状に並んだ約 3,000 本のキャンドルをスタッフや来場者が点火。日没とともに氷結した沼がキャンドルの炎に彩られ、幻想的な光景が広がりました。

また、会場には、11 基のかまくらや雪灯篭、雪像などが多く作られ、これらをライトアップ。来場者は、地元のあったか料理をかまくらの中で食したり、記念撮影などをして楽しみました。

裏磐梯エコナイトファンタジーに先立ち、裏磐梯サイトステーションで行われた点灯式では、小椋敏一村長らがあいさつ。真野明彦実行委員長とバンダイ君による点灯式が行われ、3,000 本のキャンドルに点火されました。

その後、裏磐梯観光大使の普天間かおりさんのミニコンサートも催され、本村のために作った曲「僕の誇り」などを披露。来場者は普天間さんの歌声に感動しました。

イベント期間中は裏磐梯の自然を体感するスノーシュートレッキングやわかさぎ釣りなど、裏磐梯ならではの体験プログラムが展開されたほか、子ども向けの滑り台やアイスクリーム作り、エコキャンドル作り、トレジャーハンターなど、来場者が終日楽しめる豊富なメニューを用意し、子どもからお年寄りまで多くの方が思い思いに裏磐梯の冬を五感で楽しみました。

裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター ☎32－2850

自然コラム

●季節のひとつぶ●

五色沼自然探勝路

今月は五色沼自然探勝路を紹介します。春から秋にかけては多くの観光客で賑わうコースですが、雪の積もるこの時期は訪れる人も少なくとても静かに散策することができます。

コースは除雪をおこなっていないので道がわかりにくいところもあり、地図やコンパスなどを持って位置を確認しながら進むことが必要となりますが、この時期にしか見ることのできない沼の青と雪の白のコントラストが織成す美しい景観は一見の価値があります。

今年は寒さが厳しく、毘沙門沼や弁天沼、柳沼などは凍っていて沼の色が見えないかもしれませんが、るり沼や竜沼、赤沼などは凍ることはなく神秘的な沼の色を堪能することができます。

森の中では、北塩原村の鳥であるシジュウカラや尾羽の長いエナガ、日本で一番小さなきつつきのコゲラといった野鳥との出会いがあるかもしれません。この時期は餌を探すのに必死で、人がいても近くまで寄ってくることがあるのです。そんな時、寒さに耐え動かずにいると、耐えた分だけ驚くほど近くに小鳥たちがやってきて、愛らしい姿をじっくりと観察することができるでしょう。

３月のこの時期、神秘の沼や小鳥たちとの出会いを求めて五色沼自然探勝路の散策はいかがでしょうか。

編集発行　北塩原村役場 総務企画課　〒966-0485 福島県耶麻郡北塩原村大字北山字姥ヶ作3151番地　☎0241(23)3112 Fax 0241(23)1101
ホームページアドレス●http://www.vill.kitashiobara.fukushima.jp　メールアドレス●info@vill.kitashiobara.fukushima.jp